

私立大学の入学定員超過に対する措置に係る  
要 請 書



網 走 市  
網 走 市 議 会

東京農業大学生物産業学部協力会

# 私立大学の入学定員超過に対する措置に係る要請書

昨年末に閣議決定された『まち・ひと・しごと創生総合戦略』では、3大都市圏に学生が集中し、入学定員超過が顕著であることから、こうした大都市圏への学生の集中を是正するため、大都市圏の大学等における入学定員超過の適正化に向けた検討を行うこととしておりました。

これを踏まえ、文部科学省は私立大学の入学定員を厳格化し、「私立大学等経常経費補助金における措置」などの方策を実施することにより、適切な教育環境を確保するとしております。

平成元年、網走市に開学され、今年で27年目を迎えることとなる東京農業大学生物産業学部は地域の大学として、市と協力会を中心とする市民との連携による様々な取組の中で、地域の教育・文化・経済など様々な分野の振興に多大な貢献を戴いてきており、網走市のみならず、オホーツク地域にとってはなくてはならない存在となっております。

そのような中で、地方都市網走に設置された東京農業大学生物産業学部に対しても入学定員の厳格化が求められますと、網走市の地域経済社会に非常に深刻な影響をもたらし、本年7月に策定いたしました『網走市人口ビジョン』の「目指すべき人口の将来展望」を実現することも困難にさせるものと考えております。

つきましては、地方都市に設置されている学部にも関わらず定員を満たし、道外からの入学生が9割以上を占めていることは大変に稀な事案とは存じますが、当市に設置されている東京農業大学生物産業学部の入学定員超過に対する措置につきましては、格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

## 記

1. 東京農業大学生物生産学部の入学生定員超過に対する措置について、格別の配慮を講じていただくこと。

平成27年11月12日

網 走 市 長 水 谷 洋 一

網 走 市 議 会

議 長 山 田 庫 司 郎

東京農業大学生物産業学部協力会

会 長 中 原 章 博

(網走商工会議所 会頭)